Techno Report

№199

寒い季節ですが、密閉空間の換気を意識しましょう!

厚生労働省が新型コロナウイルス感染症のリスク要因の一つである「密閉」を避けるために推奨している基準について、ご紹介いたします。

出典:「冬場における「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気の方法」 厚生労働省ホームページ

外気温が低いときには、「換気の悪い密閉空間」を改善するための換気と室温の低下による健康影響の防止を両立するため、以下の点に留意してください。

推奨される換気の方法

① 窓の開放による方法

☑ 居室内の温度及び湿度を18℃以上かつ40%以上に維持できる範囲内で、暖房器具を使用しながら、一方向の窓を少しだけ開けて常時換気する。
加湿器の併用も有効である。

☑ 居室内の温度及び湿度を18℃以上かつ40%以上に維持しようとすると窓を十分に開けられない場合は、窓からの換気と併せて、空気清浄機を併用する。
空気清浄機は、HEPA（高性能）フィルターによる濾過式で、かつ風量が5㎥/分程度以上のものを選択する。これにより空気中のエアロゾルを含む微粒子を捕集できる。

② 機械換気(空調機・送排風機)による方法

☑ 空調機により、居室内の温度及び湿度を18℃以上かつ40%以上に維持する。

☑ 送排風機による外気の取入れと排出によって、必要換気量を確保する。
※必要換気量を満たしているかどうかの目安として、二酸化炭素濃度測定器を使用して、居室内の二酸化炭素濃度が1000ppmを超えていないことを確認する方法がある。

換気による「密閉」を避ける措置だけでなく、「密集」した空間や「密接」な接触を回避する措置も併せて実行していく必要があります。

発行　藤田テクノ株式会社　テクノレポート発行委員会　2021年12月
〒370-0069 群馬県高崎市飯塚町1174-5
本社　TEL 027-361-8111　FAX 027-329-6221　太田支店　TEL 0276-46-1348　FAX 0276-49-1156
埼玉支店　TEL 049-279-3011　FAX 049-279-3012
URL:http://www.fujita-tec.co.jp
本紙は弊社よりの納品書等の郵送時に同封させて頂きますので重複等が発生する事がございます。予めご了承下さい。

R & H　Responsive & Heartful Technology.